

# 令和5年度 ことしの仕事



町制施行100周年を迎えた美幌町の移り変わり

---

## 美幌町予算説明書

# 「ことしの仕事」の発刊にあたって

町民の皆様には、日頃から美幌町のまちづくりに対してご理解とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

本年は、統一地方選挙の年であり、令和5年度予算は骨格予算の位置付けにあります。既にその執行が確定しているもの、国や北海道に関連する事業、制度改正に伴う事業、さらには継続事業に加え、町民生活に影響が及ぶような事業については予算化し、町政の推進に支障を来すことがないよう、予算編成いたしました。

本町は、令和5年4月1日をもって町制施行100周年という大きな節目を迎えましたが、先人たちが幾多の困難をたゆまぬ努力で乗り越え、成長し続けてきたように、私たちも人口減少や少子高齢化といった様々な課題に果敢に挑戦していかなければなりません。

「ふるさと美幌」を愛するすべての人が力を合わせ、将来にわたって安心して心豊かに住み続けていけるよう、次の100年に向けて、新たなまちづくりに取り組んでまいります。

このたび作成しました「ことしの仕事」をご覧いただき、町の1年間の予算や主な取り組み、町民の皆様からお預かりした税金などがどのように使われているかを知っていただき、「ふるさと美幌」に対する貴重なご意見をいただければ幸いです。

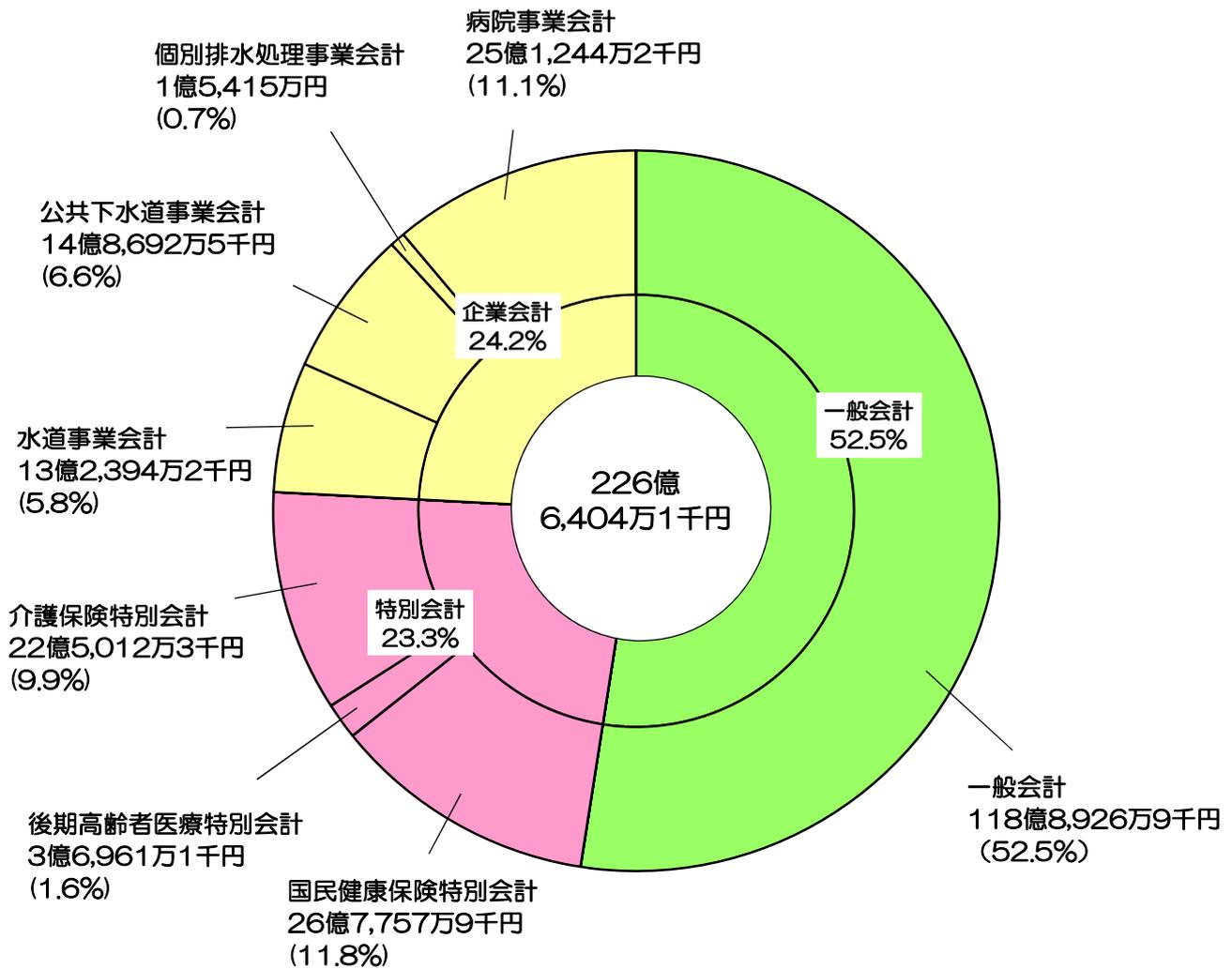
令和5年4月

美幌町長 平野 浩司

## 目次

令和5年度まちの予算	1
一般会計の収入内訳	2
一般会計の支出内訳	3
美幌町制施行100周年記念事業予算	4
まちの将来像と基本目標	6
令和5年度の主な事業	7
予算の基礎知識	12

# 令和5年度まちの予算



## 一般会計

- ・福祉、道路整備、教育など基本的な行政サービスを行うための会計です。

## 特別会計

- ・国民健康保険など特定の事業を行うための会計で、町には3つの特別会計があります。

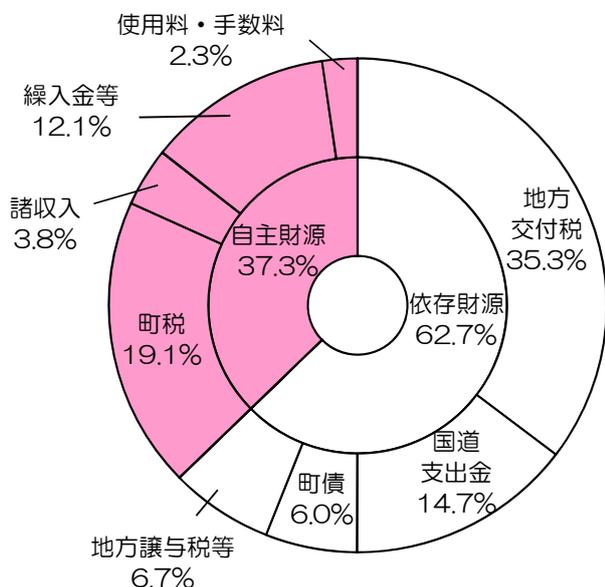
## 企業会計

- ・会社と同じように事業を行い収益をあげて運営する会計で、水道事業と病院事業があります。また、今年度より公共下水道事業と個別排水処理事業が特別会計から企業会計に移行しています。

今年度は、町政運営の基本的な経費を中心とした骨格予算の位置付けであります。住民サービスの更なる向上、社会情勢の変化にあわせた喫緊の政策課題に対応するため、必要な予算を計上した結果、一般会計は118億円の予算規模となりました。

# 一般会計の収入内訳

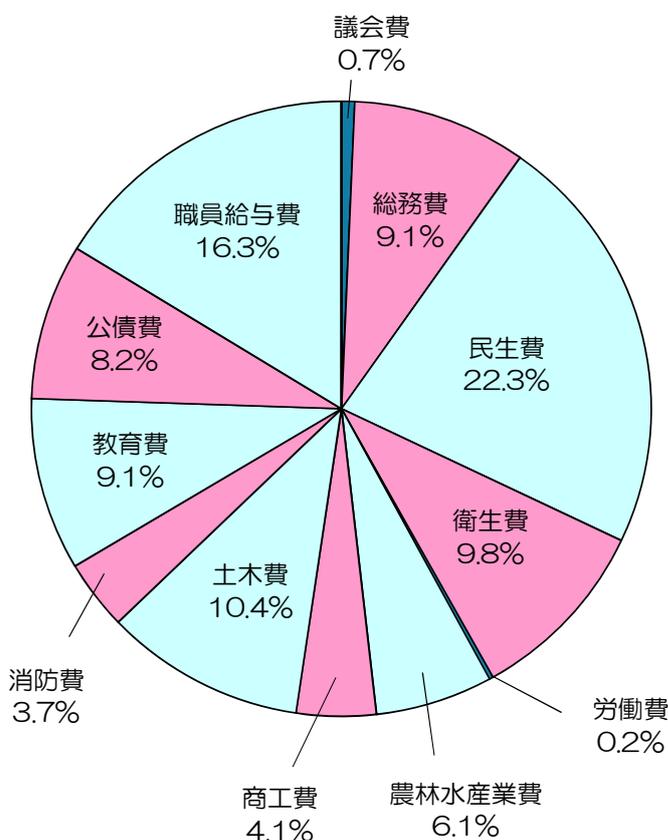
項目	説明	金額	
自主財源	町が自主的に調達（用意）できる収入のことです。	44億3,334万4千円	
町税	町民税や固定資産税など、皆さまに納めていただく税金です。	22億6,754万円	
分担金及び負担金	事業にかかる経費の一部を、利用者が負担するお金です。	8,937万9千円	
使用料及び手数料	施設の使用料や証明書の発行手数料などです。	2億7,186万5千円	
財産収入	不要物品や土地などの財産を売り払って得るお金です。	3,186万1千円	
寄附金	町にご寄附いただいたお金です。	4億600万7千円	
繰入金	町の基金（貯金）から取り崩されたお金です。	8億9,930万8千円	
繰越金	前年度から繰り越したお金です。	1,000万円	
諸収入	給食費や貸付金の返還金、その他の様々なお金です。	4億5,738万4千円	
依存財源	国や北海道から交付されたり、借金をするなどして得られる収入のことです。	74億5,592万5千円	
地方譲与税	皆さまが国や北海道に納めたお金の一部が、法律や一定のルールに基づき、町に配分されるお金です。	1億8,319万6千円	
利子割交付金		78万1千円	
配当割交付金		1,297万2千円	
株式等譲渡所得割交付金		978万2千円	
法人事業税交付金		2,601万1千円	
地方消費税交付金		5億4,462万7千円	
自動車取得税交付金		1千円	
環境性能割交付金		973万8千円	
国宥提供施設等所在市町村助成交付金		30万円	
地方特例交付金		915万4千円	
地方交付税		42億円	
交通安全対策特別交付金		193万5千円	
国庫支出金		法律や一定のルールに基づき、町の特定の事業のために配分されるお金です。	8億9,129万3千円
道支出金		8億5,814万8千円	
町債	国や銀行から借り入れるお金（借金）です。	7億798万7千円	
計		118億8,926万9千円	



収入全体では、地方交付税、国や北海道から交付される依存財源が全体の62.7%を占めており、町の予算は国の予算の影響を受けやすいといえます。安定的な財政運営のため自主財源（町税やふるさと寄附金など）の確保が重要な課題となっています。

# 一般会計の支出内訳

項目	説明	金額
議会費	議会運営の経費です。	8,208万7千円
総務費	全般的な管理事務、庁舎管理、戸籍や選挙などの経費です。	10億8,108万8千円
民生費	社会福祉や児童福祉などの経費です。	26億4,635万2千円
衛生費	健康づくりやごみ収集などの経費です。	11億6,852万4千円
労働費	労働者の福祉向上や就労支援の経費です。	2,443万円
農林水産業費	農業や林業の振興などの経費です。	7億2,739万9千円
商工費	商工業や観光の振興などの経費です。	4億9,332万8千円
土木費	道路や公園、公営住宅の整備などの経費です。	12億4,345万2千円
消防費	消防や救急などの経費です。	4億3,503万3千円
教育費	学校教育や社会教育などの経費です。	10億7,894万9千円
公債費	町が借り入れたお金（借金）の返済金です。	9億7,345万7千円
職員給与費	職員の給料や手当などです。	19億3,417万円
予備費	災害など緊急時のために用意しているお金です。	100万円
計		118億8,926万9千円



少子高齢社会の進展に伴う社会保障関連経費の増により、依然として、民生費の割合が大きくなっています。  
また、ふるさと寄附金事業に要する経費等により、総務費が伸びているほか、柏ヶ丘公園野球場照明LED化に要する経費等で教育費も伸びており、これら3つで全体の約4割を占めています。

# 美幌町制施行100周年記念事業予算

美幌町は令和5年4月1日に町制が施行されてから100周年の節目を迎えました。  
100周年を記念して次のとおり記念事業を実施いたします。

No	事業名、予算額	実施内容
1	SOMPOボールゲームフェスタ 2023in 美幌 【予算】 30万円	「地域の子どもたちに夢と元気を」をテーマとした日本トップリーグ連携機構が主催する、運動・あそび、ボールゲームをトップアスリートと一緒に体験できるイベントを実施します。
2	美幌町制施行100周年記念式典 【予算】 383万円	美幌町制100周年を記念した式典を7月1日に美幌町民会館びほーるにて開催します。
3	資料で見る美幌町の100年 【予算】 94万円	美幌町図書館所蔵資料の展示会を開催します。美幌村誌、町勢要覧等郷土資料の展示などを予定しています。
4	自衛隊音楽隊コンサート 【予算】 380万円のうち	美幌町制100周年を記念して、自衛隊音楽隊によるコンサートを開催します。
5	びほろ夏まつり 【予算】 450万円のうち	美幌町制100周年を記念して、花火大会を充実して開催します。
6	札幌交響楽団コンサート 【予算】 400万円のうち	美幌町制100周年と美幌町民会館びほーるオープン10周年を記念して札幌交響楽団によるコンサートを開催します。
7	第37回 ビホロ100kmデュアスロン大会 【予算】 320万円のうち	美幌町制100周年を記念して、トップアスリートを招いて実施します。

No	事業名、予算額	実施内容
8	第30回美幌ふるさとまつり 【予算】 380万円のうち	美幌町制100周年とふるさと祭り30回を記念して、ステージ企画や場内イベントを充実して開催します。
9	アーティスト公演① 【予算】 200万円のうち	美幌町制100周年と美幌町民会館びほーるオープン10周年を記念して多くの方が楽しめるアーティスト等によるコンサートを開催します。
10	博物館第1展示室リニューアル 【予算】 496万円	歴史資料を展示している第1展示室の展示更新を行います。また、当日の10月1日は開館記念日のため無料で博物館を開放します。
11	アーティスト公演② 【予算】 60万円のうち	美幌町制100周年と美幌町民会館びほーるオープン10周年を記念して、観光物産大使TRIPLANEと門馬由哉氏によるコンサートを開催します。
12	おかあさんといっしょ宅配便ファンターネ劇場 【予算】 80万円	NHKおかあさんといっしょのキャラクター等によるファミリー向け公演を開催します。
13	連携講座「びほろ懐かしの学び舎」 【予算】 なし ※自前で行うため	美幌町制100周年を記念した講座を開催します。
14	特別展 「フィルムで振り返る美幌の歴史」 【予算】 214万円	美幌町制100周年を記念して、昭和初期の貴重な映像資料を中心に様々な収蔵資料を展示・公開する特別展を開催します。
15	美幌町PR動画の作成 【予算】 121万円	美幌町制施行100周年を契機に町のPR動画を作成します。

第6期美幌町総合計画で、美幌町の将来像を「ひとがつながる、みらいへつなげるここにしかないまち びほろ」と定めており、その実現に向けて取り組んでいくための5つの基本目標があります。

## 5つの基本目標

基本目標1 人を**創**り、地域力を高めるまちづくり

基本目標2 自然の美しさやくらしの安心を、  
みんなで**護**りあうまちづくり

基本目標3 まちの資源や持ち味を、  
**活**かに換えていくまちづくり

基本目標4 住みやすく、  
人が**集**まる基盤をつくるまちづくり

基本目標5 夢を**育**む体験！  
あたたかい人をつくるまちづくり

## 創

## 基本目標1 人を創り、 地域力を高めるまちづくり

新規

### 交通事故の被害軽減のため、 小中学生に自転車用ヘルメットを配布

道路交通法が改正され、令和5年4月から自転車に乗る際のヘルメットの着用が13歳未満から全年齢を対象に努力義務化されました。自転車による死亡事故の約7割を占める頭部損傷を防ぎ、交通事故発生時の被害の軽減と、交通安全に対する意識の向上を図るため、町内のすべての小中学生に自転車用ヘルメットを無償配布します。

#### 【予算】 735万円

- ・小中学生配付用の自転車用ヘルメットの購入 735万円



#### 【担当】

町民活動課町民活動グループ ☎ 0152-77-6537

✉ tyouming@town.bihoro.hokkaido.jp

拡充

### 移住・定住の取組を通じた「まちの活力」の創出

継続

テレワークが社会全体に浸透してきたことで、地方移住の関心が高まっている状況にあります。転職なき移住をはじめ、多様化する働き方に対応し、移住相談者や美幌町に関わりのある企業、町民などの多様な主体による交流を通じたコミュニティの活性化と移住定住を促進するため、テレワークスペースを備えた移住相談拠点施設「ワーキングスペースKITEN（キテン）」を整備しました。運営する民間事業者と連携のうえ、都市から地方への人の流れを加速化し、関係人口の創出と移住促進の実現に取り組みます。

#### 【予算】 2,358万円

- ・「KITEN」の運営、移住相談の受付、  
短期滞在型インターンシップの実施 1,450万円
- ・「びほろ暮らし」を通じた情報発信、  
移住相談会への出展、移住体験住宅の運営等 908万円
- ・空き家を活用した移住体験住宅の整備 500万円  
※予算は空き家対策事業で計上

ワーキングスペースKITEN



外観



内観

#### 【担当】

政策課政策統計グループ ☎ 0152-77-6529

✉ seisakug@town.bihoro.hokkaido.jp

# 護

## 基本目標2 自然の美しさやくらしの安心を、 みんなで護りあうまちづくり

新規

### ごみの減容・減量化と

継続

### 次期埋立処分場の整備に向けた取り組み

現在の埋立処分場は、令和9年3月までの埋立期間を予定していましたが、ごみ埋立量の増加によって使用期限は早まる見通しにあるため、令和8年10月の供用開始を目指し、次期埋立処分場の実施設計を進めます。また、可燃ごみの中間処理を行うため、斜網地区（1市4町）による広域焼却施設の整備に向けた協議を重ねていきます。

#### 【予算】 4,755万円

- ・次期埋立処分場整備に向けた実施設計 3,917万円
- ・広域による可燃ごみの焼却・中間処理施設整備に向けた先進地視察、負担金 305万円
- ・ごみ減量化を図るためのリサイクル処理 533万円



ごみ埋立処分場

#### 【担当】

環境管理課環境衛生グループ ☎ 0152-77-6550

✉ eiseig@town.bihoro.hokkaido.jp

拡充

### 結婚生活をスタートする新婚世帯を応援

継続

美幌町の人口は昭和60年に最大の26,686人となって以来、減少を続けています。人口減少対策として重要な少子化対策を強化するために、一定の条件を満たす39歳以下の新婚世帯に引越費用と住居費用を最大30万円支援していましたが、令和5年度からは制度を拡充し、一定の条件を満たす29歳以下の新婚世帯の支援額を最大30万円から60万円に増額します。

#### 【予算】 540万円

- ・新婚世帯の引越費用、住居費用を支援 540万円



#### 【担当】

社会福祉課児童支援グループ ☎ 0152-77-6541

✉ jidoug@town.bihoro.hokkaido.jp

# 活

## 基本目標3 まちの資源や持ち味を、 活かに換えていくまちづくり

拡充

### 経済の活性化を図るため、 町内店舗のリフォームなどを支援

継続

町内店舗の集客力強化や経営の安定化、店舗機能の維持などを目的として、企業経営の有識者からの助言や講習の参加、店舗リフォームに関する費用を支援していましたが、令和5年度は支援内容を拡充し、町民の生活を支える商業の振興を推進します。

#### 【予算】 800万円

- ・経営指導、店舗のリフォームに必要な費用の支援 800万円
- =主な拡充内容=
- 支援限度額（100万円）に達するまで複数回の申請を可能とします



#### 【担当】

商工観光課商工観光グループ ☎ 0152-77-6548  
✉ skankoug@town.bihoro.hokkaido.jp

新規

### 美幌峠の魅力化と情報発信強化のため、 道の駅2階を改修

道の駅「ぐるっとパノラマ美幌峠」は令和4年4月に1階がリニューアルオープンし、多くの観光客で賑わっていますが、更なる道の駅の魅力化を図るため、2階の展望休憩室を改修し、居心地の良い空間へ再整備します。また、観光客を「街なか」へ誘導するため、美幌町の魅力を発信する展示スペースも整備し、情報発信の強化に取り組みます。

#### 【予算】 871万円

- ・道の駅2階「展望休憩室」の改修 243万円
- ・休憩スペース・展示スペース用の備品等整備 628万円



現在の美幌峠レストハウス展望休憩室

#### 【担当】

商工観光課商工観光グループ ☎ 0152-77-6548  
✉ skankoug@town.bihoro.hokkaido.jp

# 集

## 基本目標4 住みやすく、 人が集まる基盤をつくるまちづくり

拡充

継続

### 安心して快適な居住環境整備を促進

安心・安全・快適に暮らすための住環境の整備を図るため、建築から5年以上が経過した住宅のリフォーム工事に要する費用を支援していますが、令和5年度より制度を一部見直し、更なる住環境の整備促進や環境に配慮した住宅の増加を図ります。

【予算】 3,460万円

・住宅リフォームに対する支援 3,460万円

=主な拡充内容=

- 支援対象工事費 50万円以上→30万円以上に見直し
- 支援対象工事の追加
  - ①暖房・給湯工事に伴う灯油タンクの設置
  - ②LED照明器具への取替
  - ③内装工事と併せて行うカーテンレール、ブラインド、ロールスクリーンの設置
  - ④産業廃棄物運搬・処分費

支援制度の再活用 制度活用から5年経過した場合は可能

【担当】

建設課建築グループ ☎ 0152-77-6553

✉ kentikug@town.bihoro.hokkaido.jp



拡充

継続

### 空き家の解体・利活用を通じた生活環境の改善

年々増加が見込まれる空き家の解消を促進するため、空き家の解体工事に対する支援制度を見直し、対象となる物件や空き家の判定要件を拡充するなど、支援対象の範囲を拡大しました。また、空き家を有効活用した移住体験住宅として整備する費用の支援も継続し、総合的な空き家対策を推進します。

【予算】 1,000万円

・空き家解体費用の支援 500万円

=主な拡充内容=

- 土地所有者も申請が可能
- 兼用住宅、併用住宅も対象物件に追加
- 空き家の不良度判定を100点以上から50点以上に見直し
- ・空き家を活用した移住体験住宅の改修支援 500万円

=主な拡充内容=

町外者も申請が可能

【担当】

政策課政策統計グループ ☎ 0152-77-6529

✉ seisakug@town.bihoro.hokkaido.jp



空き家 改修前



改修後（民泊施設）

## 育

## 基本目標5 夢を育む体験！

## あたたかい人をつくるまちづくり

拡充

## 生徒数確保のために、美幌高等学校の魅力化を支援

継続

町内で唯一の高校である美幌高等学校の魅力ある学校づくりを支え、生徒数確保に向けた支援を実施していますが、令和5年度は、これまで支援してきた内容に加えて、模擬試験や検定試験費用の支援、農業科実習服支援、部活動強化支援を新設します。また、1年生を対象としていたオンライン学習利用料の支援を2年生、3年生にも拡充し、事業の充実を図ります。

## 【予算】 1,903万円

- ・生徒へ貸し出すタブレット端末の購入 525万円
  - ・美幌高等学校の魅力化支援 1,378万円
- 寄宿舍寮費・運営費支援、生徒募集支援、生徒下宿費支援、商品開発などの取組支援、道外出身生徒の帰省費支援、オンライン学習利用料支援、模擬試験・検定試験費支援、農業科実習服購入支援、部活動強化に対する支援



美幌高校の生徒

(アイスクリームの商品開発)

## 【担当】

学校教育課総務グループ ☎ 0152-77-6556

✉ ksoumug@town.bihoro.hokkaido.jp

新規

## 体育施設を改修し、安全に運動できる環境を整備

継続

安全に運動ができる環境を整え、心身ともに健全なひとづくりを目指して体育施設の適切な維持管理に努めていますが、令和5年度は、通常の維持管理に加えて、トレーニングセンター等の耐震改修工事に係る実施設計や柏ヶ丘公園野球場照明のLED化を実施します。

## 【予算】 8,912万円

- ・柏ヶ丘公園野球場照明LED化 7,480万円
- ・トレーニングセンター等耐震改修工事実施設計 1,432万円



トレーニングセンター

## 【担当】

スポーツ振興課スポーツ振興グループ ☎ 0152-73-4117

✉ sports@town.bihoro.hokkaido.jp



## Q 予算は何のために必要なの？

A 行政サービスを計画的に行うためには、  
予算が必要です。

予算は、収入と支出の見積もりとその計画です。1年間の行政サービスを計画的に行うためには、予算を作成することが必要になります。また、予算の範囲内において執行しなくてはならないことから、前もって行政サービスの計画とそれに見合った予算の作成が必要になります。

## Q 何を目標として予算を作るの？

A 第6期美幌町総合計画で掲げている5つの  
基本目標に沿って予算を作成しています。

第6期美幌町総合計画は、平成28年度から令和8年度までの11年間を計画期間とした美幌町の最上位計画です。この計画で、まちの将来像を定めており、その実現に向けて取り組んでいくために掲げている5つの基本目標（P6参照）に沿って予算を作成しています。

## Q 貯金と借金はどれくらいあるの？

A 一般会計の貯金（基金）の令和5年度末  
予定残高は、約47億円です。  
借金（町債）は、約105億円です。

美幌町の貯金（基金）は、一般会計の13基金と国民健康保険基金、介護保険基金を合わせた計15種類あり、それぞれの目的に沿って管理運営を行っています。一般会計の主要3基金（財政調整基金、減債基金、公共施設整備基金）の年度末予定残高は約38億円であり、その他10基金は約9億円です。

また、公共施設（道路等）の整備に必要な多額のお金を、借金（町債）により賄うことで、1年間の負担を小さくするとともに、何年にもわたり返済することで、施設を利用するすべての世代の方々に公平に負担していただくことにもつながります。

令和5年3月に策定した第3次美幌町財政運営計画に基づき、基金の適切な管理運営や町債の発行抑制に努めていきます。



## ことしの仕事

～令和5年度 美幌町予算説明書～

(発行年月日) 令和5年4月  
(発行) 美幌町  
(お問い合わせ先) 美幌町役場 財務課財務グループ  
〒092-8650  
網走郡美幌町字東2条北2丁目25番地  
電話 0152-77-6530 (直通)  
FAX 0152-72-4869  
メール zaimug@town.bihoro.hokkaido.jp

ホームページでは、令和5年度予算に関する詳細など多くの資料を公表しています。  
予算等に関して気になること、疑問点などありましたらお気軽にお問い合わせください。

【URL】 <http://www.town.bihoro.hokkaido.jp/bunya/zaisei/soumub/>

- 各会計予算説明資料
- 第3次美幌町財政運営計画
- グラフで見る財政状況
- 美幌町財政状況説明書
- 財政状況資料集
- 美幌町の財務書類 など

